

水道事業会計〔上下水道事務所 上下水道課 所管〕

1 概況

(1) 総括事項

ア 業務状況

令和元年度末の業務状況は、給水件数が28,203件（対前年度比671件増）、給水人口が68,421人（同1,099人増）で、行政区域内人口68,828人に対する普及率は99.41%となった。

年間総給水量は6,735,872 m^3 （同65,581 m^3 増）、一日平均給水量は18,404 m^3 （同129 m^3 増）、一日最大給水量は20,316 m^3 （同283 m^3 増）となった。

料金収入の対象となる年間総有収水量は6,509,974 m^3 （同29,985 m^3 増）、一日平均有収水量は17,787 m^3 （同34 m^3 増）で、年間総給水量に占める年間総有収水量の割合を表す有収率は96.65%となった。

イ 財政収支状況

収益的収支のうち、総事業収益は1,534,833,334円（税込み額1,652,750,985円）、総事業費用は1,254,914,994円（同1,351,700,836円）で、収支差引額279,918,340円の当年度純利益を計上した。

資本的収支（税込み額）は、総収入額が2,714,000円、総支出額が252,065,896円で、支出額に対する収入不足額249,351,896円は、積立金230,335,058円及び当年度分消費税資本的収支調整額19,016,838円で補てんした。

経営指標では、総収支比率が122.3%（前年度108.7%）、経常収支比率が122.3%（同108.6%）、営業収支比率が101.7%（同94.2%）で、いずれも前年度より増加した。

ウ 建設改良事業

建設改良事業のうち、前年度からの繰越事業として実施した石綿管更新事業は、都市計画道路坂町清水線等の一部を除き、市内全域で完了した。また、管路の耐震化を推進するため、鉛製給水管更新工事に併せて、老朽管更新工事を実施した。なお、老朽管の布設替工事の一部については、令和2年度へ繰越した。

エ その他

令和元年10月から、老朽化が進む浄水施設の廃止に伴い、水源については茨城県が行う県南広域水道用水供給事業からの浄水受水に全量転換した。また、水道水の安定供給のため、茨城県企業局と年間契約水量の変更契約を締結するとともに、基本料金の減額について承認を得た。さらに、令和元年10月から、経営戦略に基づき今後10年の財政収支を見通した結果、消費税率引上げ後においても安定経営が見込まれることから、現行料金を維持するため水道料金を実質値下げし、併せて外税方式に改定した。

(2) 議会議決事項

ア 議案事項

議案番号	件 名	提出年月日	議決年月日
議案第 52号	守谷市公営企業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	令和元年6月5日	令和元年6月19日
議案第 66号	平成30年度守谷市水道事業会計決算認定	令和元年8月29日	令和元年9月19日
議案第 68号	平成30年度守谷市水道事業会計利益の処分	令和元年8月29日	令和元年9月19日
議案第 77号	守谷市水道事業給水条例の一部を改正する条例	令和元年8月29日	令和元年9月19日
議案第 81号	守谷市水道事業分担金徴収条例の一部を改正する条例	令和元年8月29日	令和元年9月19日
議案第 88号	令和元年度守谷市水道事業会計補正予算（第1号）	令和元年8月29日	令和元年9月19日
議案第104号	令和元年度守谷市水道事業会計補正予算（第2号）	令和元年11月27日	令和元年12月12日
議案第 1号	平成30年度守谷市水道事業会計決算再認定	令和2年2月12日	令和2年2月12日
議案第 8号	令和元年度守谷市水道事業会計補正予算（第3号）	令和2年2月12日	令和2年2月12日
議案第 27号	令和元年度守谷市水道事業会計補正予算（第4号）	令和2年3月10日	令和2年3月23日
議案第 35号	令和2年度守谷市水道事業会計予算	令和2年3月10日	令和2年3月23日

イ 報告事項

報告番号	件 名	報告年月日
報告第 8号	平成30年度守谷市水道事業会計予算の繰越しについて	令和元年6月5日
報告第 14号	平成30年度守谷市水道事業会計継続費精算報告	令和元年8月29日
報告第 15号	平成30年度守谷市の公営企業会計資金不足比率の報告について	令和元年8月29日

(3) 行政官庁認可事項（承認事項含む。）

申 請 日	申 請 先	件 名	認可等年月日
令和2年1月22日	茨城県企業局	県水転換時における水道用水供給事業の料金の特別措置に関する減額申請	令和2年2月19日

(4) 職員に関する事項

本年度 10人 事務職 10人（内再任用職員1人含む）

（所長1人，業務グループ3人，経営グループ2人，事業グループ4人）

前年度 10人 事務職 10人（内再任用職員1人含む）

（所長1人，業務グループ3人，経営グループ2人，事業グループ4人）

※職員数については，上下水道事務所職員のうち水道事業支弁職員数を記載

(5) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

令和元年9月定例月議会において、守谷市水道事業給水条例の一部を改正する条例が可決され、水道料金を次のとおり改正し、令和元年10月1日から施行した。

改正後料金表（税抜き料金）

用途	基本料金 (1箇月につき)	従量料金 (1m ³ につき)			
		1～10m ³	11～20m ³	21～30m ³	31m ³ 以上
一般用	466円	116円	163円	204円	224円
臨時用		274円			

改正前料金表（税込み料金）

用途	基本料金 (1箇月につき)	従量料金 (1m ³ につき)			
		1～10m ³	11～20m ³	21～30m ³	31m ³ 以上
一般用	514円	128円	180円	226円	247円
臨時用		302円			

2 工事

(1) 建設改良工事の概況

配水管整備

(単位：円)

工事件名及び 請 負 業 者	施工内容	工事費	着 工 年月日	竣 工 年月日	備考
H29上水布設替 第3号工事 (有)大和田鉄工	◇布設替工事（石綿管更新） 工事延長 160.10m ダクタイル鋳鉄管 GXφ150mm 138.45m ポリエチレン管 φ100mm 5.02m φ75mm 14.59m (施工場所：松並地内)	32,798,520	H30.4.11	R1.10.31	H29繰越 工 事
H30上水布設替 第1号工事 (有)斉藤設備工 業	◇布設替工事（石綿管更新） 工事延長 206.28m ダクタイル鋳鉄管 GXφ150mm 81.20m ポリエチレン管 φ100mm 118.83m 地下式単口消火栓 1基 給水管布設替 3件 既設管充填 一式 舗装復旧 一式 (施工場所：立沢地内ほか)	27,054,000	H30.9.26	R1.10.31	H30繰越 工 事

工事件名及び 請 負 業 者	施工内容	工事費	着 工 年月日	竣 工 年月日	備考
H30上水布設替 第2号工事 (有)浅井設備工 業	◇布設替工事（石綿管更新） 工事延長 353.53m ダクタイル鋳鉄管 K型φ150mm 11.95m ポリエチレン管 φ100mm 57.02m φ75mm 283.66m 地下式単口消火栓 2基 消火栓室交換 1基 給水管布設替 16件 既設管充填 一式 舗装復旧 一式 （施工場所：本町地内ほか） ※工事費は、水道事業分を記載	33,901,200	H30.10.23	R1.7.25	H30繰越 工 事
H30上水布設替 第4号工事 (株)大豊産業	◇布設替工事（石綿管更新） 工事延長 94.56m ダクタイル鋳鉄管 K型φ200mm 6.35m ポリエチレン管 φ75mm 84.58m 給水管布設替 1件 既設管撤去 一式 既設管充填 一式 舗装復旧 一式 （施工場所：本町地内ほか）	12,960,000	H30.11.2	R1.6.28	H30繰越 工 事
H30上水布設替 第7号工事 (株)守谷商会	◇布設替工事（石綿管更新） 工事延長 258.43m ポリエチレン管 φ100mm 254.35m φ75mm 1.72m 硬質塩化ビニル管 さや管VPφ200 74.51m 既設管充填 一式 舗装復旧 一式 （施工場所：板戸井地内）	11,934,000	H31.1.12	R1.5.31	H30繰越 工 事
H30上水布設替 第9号工事 (有)大和田鉄工	◇布設替工事（石綿管更新） 工事延長 44.08m ダクタイル鋳鉄管 推進GXφ150mm 44.08m （さや管φ300mm 42.08m） 給水管布設替 3件 既設管充填 一式 舗装復旧 一式 （施工場所：本町地内） ※工事費は、水道事業分を記載	13,140,400	H31.1.25	R1.10.31	H30繰越 工 事

配水施設改築更新工事

(単位：円)

工事件名及び 請 負 業 者	施工内容	工事費	着 工 年 月 日	竣 工 年 月 日	備考
R1次亜注入施設改築更新工事 (株)ウォーターテック	◇次亜注入設備更新工事 次亜注入ポンプ 6台 次亜貯留槽 2槽 次亜小出槽 3槽 次亜注入設備制御盤 1面 残留塩素計 1組 次亜室空調装置 1組 照明配電盤機能増設/水処理薬注 設備コントロールセンター機能増設/計装盤 機能増設 各一式 (施工場所：百合ヶ丘地内)	90,200,000	R1.8.27	R2.3.30	

外構更新工事

(単位：円)

工事件名及び 請 負 業 者	施工内容	工事費	着 工 年 月 日	竣 工 年 月 日	備考
R1上下水道事務所正門更新工事 酒石建設工業(株)	◇外構更新工事 フェンス設置(H=2.0m)15.5m 基礎設置工 一式 既設門柱撤去 一式 (施工場所：百合ヶ丘地内)	3,542,000	R1.12.21	R2.3.31	



布設替工事(石綿管更新)状況



次亜注入設備更新工事状況

(2) 保存工事の概況

浄水施設修繕（包括管理業務委託）

突発修繕

(単位：円)

件 名	業務・工事費	着 工 年 月 日	竣 工 年 月 日	備考
1. 前塩室次亜冷却用循環ポンプ修繕	318,600	H31.4.15	R1.6.10	
2. 旧川西浄水場門修繕	637,200	R1.5.17	R1.6.17	

配水施設修繕（包括管理業務委託）

定期修繕

（単位：円）

件 名	業務・工事費	着 工 年月日	竣 工 年月日	備考
1. 配水ポンプ(公団系)No.1分解整備	5,347,080	R1. 7. 19	R1. 9. 30	
2. No.1配水池用緊急遮断弁操作盤等整備	5,476,900	R1. 7. 19	R1. 11. 29	

突発修繕

（単位：円）

件 名	業務・工事費	着 工 年月日	竣 工 年月日	備考
1. No.7公団系配水ポンプインバーター修繕	604,800	H31. 4. 23	R1. 6. 25	
2. No.6公団系配水ポンプインバーター修繕	349,920	R1. 6. 25	R1. 8. 9	
3. 電気室計装盤電源修繕	1,360,800	R1. 7. 17	R1. 9. 30	
4. No.5公団系配水ポンプ吐出弁修繕	1,727,000	R1. 7. 17	R1. 11. 15	
5. 中央監視装置制御用基板保管	1,717,200	R1. 9. 19	R1. 9. 30	
6. No.5公団系配水ポンプインバーター修繕	265,100	R1. 12. 4	R1. 12. 25	
7. 受電室No.1, 2エアコン修繕	1,100,000	R2. 2. 11	R2. 3. 31	
8. 配水ポンプ室No.2, 3エアコン修繕	1,804,000	R2. 2. 11	R2. 3. 31	

給水管布設替

（単位：円）

工事件名及び 請 負 業 者	施工内容	工事費	着 工 年月日	竣 工 年月日	備考
H30給水 第1号工事 (株)文道電気	布設替件数 57件 地下式単口消火栓 1基 舗装復旧 一式 (施工場所：本町地内) ※工事費は、水道事業分を記載	8,532,000	H30. 12. 8	R1. 7. 31	H30繰越 工 事
H30給水 第2号工事 (有)黒江設備	布設替件数 38件 地下式単口消火栓 1基 消火栓室交換 1基 舗装復旧 一式 (施工場所：本町地内) ※工事費は、水道事業分を記載	9,116,000	H31. 1. 31	R1. 10. 31	H30繰越 工 事
H30給水 第3号工事 (有)斉藤設備工 業	布設替件数 56件 舗装復旧 一式 (施工場所：松ヶ丘地内) ※工事費は、水道事業分を記載	15,916,600	H30. 12. 26	R1. 10. 31	H30繰越 工 事
R1給水 第1号工事 (有)大和田鉄工	布設替件数 27件 舗装復旧 一式 (施工場所：立沢地内) ※工事費は、水道事業分を記載	5,896,000	R1. 8. 27	R2. 1. 31	
R1給水 第3号工事 (有)明和設備工 業	布設替件数 19件 地下式単口消火栓 3基 舗装復旧 一式 (施工場所：百合ヶ丘地内) ※工事費は、水道事業分を記載	9,889,000	R1. 8. 27	R2. 3. 30	

工事件名及び 請 負 業 者	施工内容	工事費	着 工 年月日	竣 工 年月日	備考
給水単独工事 (有)明和設備工 業ほか	布設替件数 9件 舗装復旧 一式 (施工場所：板戸井地内ほか)	1,996,080	H31.2.1	R1.12.17	H30繰越 工事含む

消火栓維持修繕

(単位：円)

工事件名及び 請 負 業 者	施工内容	工事費	着 工 年月日	竣 工 年月日	備考
H30消火栓交換 第3号工事 (有)黒江設備	消火栓交換 1基 (施工場所：小山地内) ※工事費は、水道事業分を記載	799,200	H31.3.26	R1.6.28	H30繰越 工 事
R1消火栓交換 第1号工事 (有)黒江設備	消火栓交換 1基 (施工場所：野木崎地内) ※工事費は、水道事業分を記載	874,800	R1.7.17	R1.8.29	

配水管維持修繕

(単位：円)

工事件名及び 請 負 業 者	施工内容	工事費	着 工 年月日	竣 工 年月日	備考
H30空気弁筐天 端調整第2号工 事 (有)オオヤマ建 設工業	空気弁室高さ調整 1基 舗装復旧 一式 (施工場所：板戸井地内) ※工事費は、水道事業分を記載	733,320	H31.2.20	R1.5.31	H30繰越 工 事
R1水管橋防護 管修繕工事 新日本工業(株)	水管橋防護管修繕 一式 (施工場所：緑地内)	432,000	R1.6.19	R1.8.27	
R1制水弁筐交 換第1号工事 (株)中島興業	制水弁筐交換調整 2基 (施工場所：大柏地内) ※工事費は、水道事業分を記載	283,500	R1.8.29	R1.9.30	
R1人孔鉄蓋交 換第2号工事 オオシン(株)	制水弁筐高さ調整 5基 (施工場所：野木崎地内) ※工事費は、水道事業分を記載	118,800	R1.9.27	R1.10.31	
R1不明管調査 第1号工事 大竹建設(株)	試掘調査 一式 (施工場所：ひがし野地内)	301,752	R1.8.5	R1.9.26	

施設建物修繕

(単位：円)

工事件名及び 請 負 業 者	施工内容	工事費	着 工 年月日	竣 工 年月日	備考
守谷市上下水 道事務所車 庫・倉庫屋根 塗裝修繕工事 (株)ヨシバ塗工	屋根塗装 車庫1棟 367m ² 倉庫1棟 273m ² (施工場所：百合ヶ丘地内)	3,110,400	R1.7.9	R1.9.3	

漏水修繕

(単位：円)

工事件名及び 請 負 業 者	施工内容	工事費	着 工 年月日	竣 工 年月日	備考
R1漏水緊急修繕第1号工事 (有)明和設備工業	配水管漏水修理 硬質塩化ビニール管 φ 75mm 0.50m 舗装復旧 一式 (施工場所：高野地内)	237,600	H31.4.26	R1.6.28	
R1漏水緊急修繕第2号工事 (有)浅井設備工業	配水管漏水修理 硬質塩化ビニール管 φ 75mm 1.90m 舗装復旧 一式 (施工場所：野木崎地内)	418,000	R2.1.29	R2.3.31	
R1漏水緊急修繕第3号工事 (有)坂設備工業所	配水管漏水修理 硬質塩化ビニール管 φ 100mm 1.00m 舗装復旧 一式 (施工場所：小山地内)	286,000	R2.3.11	R2.3.31	
R1給水管漏水修理工事その1 ほか (株)浅井設備工業ほか	給水管漏水修理 9箇所 給水装置修繕 3箇所 (施工場所：松ヶ丘地内ほか)	1,417,070	R1.6.27	R2.3.31	

路面復旧工事

(単位：円)

工事件名及び 請 負 業 者	施工内容	工事費	着 工 年月日	竣 工 年月日	備考
R1路面復旧第1号工事 日瀝道路(株)	◇舗装工事 市道車道復旧 7.5㎡ (施工場所：立沢地内) ※工事費は、水道事業分を記載	165,000	R1.10.17	R1.12.27	

量水器交換工事

(単位：円)

工事件名及び 請 負 業 者	施工内容	工事費	着 工 年月日	竣 工 年月日	備考
令和元年度量水器交換工事 (株)坂設備工業所ほか	◇量水器検満交換 直読式 φ 13mm～φ 75mm 2,081個 隔測式 φ 20mm～φ 75mm 892個 ※職員による交換を除く	12,974,364	R1.7.1	R1.9.30	

3 業務

(1) 業務量

事 項		令和元年度	平成30年度	比較	
				増 減	増 減 率
行政区域内人口		68,828 人	67,729 人	1,099 人	1.6 %
給 水 人 口		68,421 人	67,322 人	1,099 人	1.6 %
普 及 率		99.41 %	99.40 %	0.01 %	—
給 水 件 数		28,203 件	27,532 件	671 件	2.4 %
内 訳	一 般 用	26,452 件	25,770 件	682 件	2.6 %
	業 務 用	1,615 件	1,631 件	△ 16 件	△ 1.0 %
	そ の 他	136 件	131 件	5 件	3.8 %
年 間 取 水 量		6,789,407 m ³	6,794,078 m ³	△ 4,671 m ³	△ 0.1 %
うち県受水量		6,223,892 m ³	5,565,453 m ³	658,439 m ³	11.8 %
年 間 給 水 量		6,735,872 m ³	6,670,291 m ³	65,581 m ³	1.0 %
年間総有収水量		6,509,974 m ³	6,479,989 m ³	29,985 m ³	0.5 %
一日平均取水量		18,550 m ³	18,614 m ³	△ 64 m ³	△ 0.3 %
一日平均給水量		18,404 m ³	18,275 m ³	129 m ³	0.7 %
一日最大給水量		20,316 m ³	20,033 m ³	283 m ³	1.4 %
一日平均有収水量		17,787 m ³	17,753 m ³	34 m ³	0.2 %
有 収 率		96.65 %	97.15 %	△ 0.50 %	—

(2) 事業収入に関する事項（税抜き）

（単位：円，％）

区分	令和元年度		平成30年度		比 較	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
営業収益	1,267,968,313	82.6	1,298,479,924	85.4	△ 30,511,611	△ 2.3
営業外収益	266,658,204	17.4	221,274,692	14.5	45,383,512	20.5
特別利益	206,817	0.0	1,124,575	0.1	△ 917,758	△ 81.6
計	1,534,833,334	100.0	1,520,879,191	100.0	13,954,143	0.9

(3) 事業費に関する事項（税抜き）

（単位：円，％）

区分	令和元年度		平成30年度		比 較	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
営業費用	1,247,425,403	99.4	1,376,861,793	98.4	△ 129,436,390	△ 9.4
営業外費用	7,337,387	0.6	21,937,379	1.6	△ 14,599,992	△ 66.6
特別損失	152,204	0.0	226,888	0.0	△ 74,684	△ 32.9
計	1,254,914,994	100.0	1,399,026,060	100.0	△ 144,111,066	△ 10.3

4 会計

(1) 重要契約の要旨

原水及び浄水費

(単位：円)

契約年月日	契約金額	件 名	契約の相手方	備 考
R2. 1. 24	28, 000	産業廃棄物収集・運搬及び処分委託 (脱水汚泥)1トン当たり単価契約	東武商事(株) 茨城支店	
R1. 9. 24	14, 641, 000	R1上水施設更新計画策定業務 (井戸施設撤去実施設計)	(株)日水コン茨城 事務所	

配水及び給水費

(単位：円)

契約年月日	契約金額	件 名	契約の相手方	備 考
R1. 8. 5	4, 620, 000	R1守谷市上下水道管路管理システム データ更新業務 ※契約金額は、水道事業分を記載	(株)大輝 茨城支店	
R1. 8. 26	5, 896, 000	R1給水第1号工事 ※契約金額は、水道事業分を記載	(有)大和田鉄工	
R1. 11. 25	14, 355, 000	R1給水第2号工事	(株)守谷商会	R2年度 へ繰越
R1. 8. 26	9, 889, 000	R1給水第3号工事 ※契約金額は、水道事業分を記載	(有)明和設備工業	
R1. 12. 20	11, 880, 000	R1給水第4号工事	(株)守谷商会	R2年度 へ繰越
R1. 9. 24	8, 349, 000	R1上水施設更新計画策定業務 (老朽管更新計画策定)	(株)日水コン茨城 事務所	

総係費

(単位：円)

契約年月日	契約金額	件 名	契約の相手方	備 考
R1. 7. 8	3, 110, 400	守谷市上下水道事務所 車庫・倉庫屋根塗装修繕工事	(株)ヨシバ塗工	
R2. 1. 8	1, 299, 650	令和元年度管理本館修繕第1号工事	(株)館野設備工業	
R2. 3. 12	18, 590, 000	R1守谷市設備台帳・固定資産台帳管 理システム構築業務委託	(株)大輝 茨城支店	R2年度 へ繰越

上水道建設費

(単位：円)

契約年月日	契約金額	件 名	契約の相手方	備 考
R2. 3. 9	4, 785, 000	R1消火栓交換第2号工事	(有)黒江設備	R2年度 へ繰越
R1. 5. 8	15, 730, 000	H31上水設計委託	常陸測工(株)	
R1. 8. 26	10, 483, 000	R1上水布設替第1号工事	(有)大和田鉄工	R2年度 へ繰越
R1. 11. 1	51, 282, 000	R1上水布設替第2号工事	オオシン(株)	R2年度 へ繰越
R1. 11. 25	38, 500, 000	R1上水布設替第3号工事	(有)須賀緑化土木	R2年度 へ繰越
R1. 11. 26	29, 040, 000	R1上水布設替第6号工事	(有)斉藤設備工業	R2年度 へ繰越
R1. 8. 26	90, 200, 000	R1次亜注入施設改築更新工事	(株)ウォーター テック	

契約年月日	契約金額	件 名	契約の相手方	備 考
R1. 12. 20	3, 542, 000	R1上下水道事務所正門更新工事	酒石建設工業(株)	
R2. 3. 24	33, 308, 000	R1上水新設第1号工事・R1市公下第1号工事 合併工事 ※契約金額は、水道事業分を記載	オオシン(株)	R2年度 へ繰越

(2) 企業債及び一時借入金の概況

ア 企業債

(単位：円)

区 分	H30年度末 残 高	R1年度 増加高	R1年度 償還高	R1年度末 残 高	R1年度 支払利息
上水道事業債	45, 052, 235	0	5, 308, 131	39, 744, 104	1, 095, 853
内 訳	政府債	0	3, 077, 624	26, 034, 836	716, 814
	機構債	0	2, 230, 507	13, 709, 268	379, 039

借入利率別残高

(単位：円)

区 分	2. 0%以下	3. 0%以下	4. 0%以下	4. 0%超	計
上水道事業債	7, 765, 367	22, 681, 222	9, 297, 515	0	39, 744, 104
内 訳	政府債	15, 196, 703	6, 302, 688	0	26, 034, 836
	機構債	7, 484, 519	2, 994, 827	0	13, 709, 268

イ 一時借入金

なし

(3) 引当金の増減

(単位：円)

区 分	H30年度末 残 高	R1年度 増加額	R1年度 減少額	R1年度末 残 高
貸倒引当金	7, 504, 077	1, 448, 000	1, 039, 815	7, 912, 262
修繕引当金	109, 595, 000	0	11, 111, 500	98, 483, 500
賞与引当金	5, 759, 658	5, 903, 000	5, 759, 658	5, 903, 000

※減少額には戻入れ額を含む

5 附帯事項

給水装置工事 243件（内訳：布設替工事 231件、漏水修理工事 9件、取水不良工事 3件）

6 その他

(1) 収納状況

(単位：千円，％)

区 分		過年度分	収納率	現年度分	収納率	計	収納率
令和元年度	調定額(繰越額含む)	23,716		1,315,531		1,339,247	
	収納額	19,316	81.4	1,296,915	98.6	1,316,231	98.3
	未納額 (不納欠損処分前)	4,400		18,616		23,016	
	不納欠損処分額	833		0		833	
	繰越未納額	3,567		18,616		22,183	
区 分		過年度分	収納率	現年度分	収納率	計	収納率
平成30年度	調定額(繰越額含む)	24,632		1,312,872		1,337,504	
	収納額	19,411	78.8	1,293,159	98.5	1,312,570	98.1
	未納額 (不納欠損処分前)	5,221		19,713		24,934	
	不納欠損処分額	1,218		0		1,218	
	繰越未納額	4,003		19,713		23,716	
区 分		過年度分	増減率	現年度分	増減率	計	増減率
比較増減	調定額(繰越額含む)	△ 916	△ 3.7	2,659	0.2	1,743	0.1
	収納額	△ 95	△ 0.5	3,756	0.3	3,661	0.3
	未納額 (不納欠損処分前)	△ 821	△ 15.7	△ 1,097	△ 5.6	△ 1,918	△ 7.7
	不納欠損処分額	△ 385	△ 31.6	0	—	△ 385	△ 31.6
	繰越未納額	△ 436	△ 10.9	△ 1,097	△ 5.6	△ 1,533	△ 6.5

※収納額には未送金分を含む

※不納欠損処分額について、守谷市債権管理条例施行規則第6条に定める事項は次のとおり

- (1) 放棄した債権の名称 : 水道料金
- (2) 放棄した債権の調定年度 : 平成25年度(平成26年1-2月分)及び
平成26年度(平成26年3-4月分から平成26年11-12月分まで)
- (3) 放棄した債権の額 : 832,998円
- (4) 放棄した事由 : 消滅時効成立のため

(2) 収益的収入（一般会計負担金等）の用途

ア 雑収益（事業運営経費負担金）8,779,702円は、手数料（非課税仕入れ）に2,250円（不課税収入）、保険料（非課税仕入れ）に1,860円（不課税収入）、報酬（不課税支出）に35,450円（不課税収入）、会費、負担金（不課税支出）に10,500円（不課税収入）、修繕費（不課税支出）に4,284,400円（不課税収入）、旅費に600円（特定収入）、備消耗品費に45,238円（特定収入）、通信費に354,552円（特定収入）、委託料に19,440円（特定収入）、賃借料に489,851円（特定収入）、修繕費に3,330,106円（特定収入）、動力費に200,000円（特定収入）、厚生費に5,455円（特定収入）それぞれ充当した。

イ 他会計補助金（児童手当給付補助金）456,000円は、児童手当（不課税支出）に全額（不課税収入）充当した。

(3) 資本的収入（一般会計負担金等）の使途

ア 他会計負担金（消火栓設置負担金）2,574,000円は、消火栓更新工事費（課税支出）に全額（特定収入）充当した。

イ 他会計補助金（児童手当給付補助金）140,000円は、児童手当（不課税支出）に全額（不課税収入）充当した。

(4) 消費税

消費税確定申告により14,384,600円が納付となった。（単位：円，％）

課 税 売 上	1,478,753,116
課税売上に係る消費税 A	117,972,169
非 課 税 売 上	4,055,076
不 課 税 収 入	172,422,793
うち特定収入分	12,865,860
課 税 仕 入 れ	1,251,340,694
控 除 額 B	103,587,481
課税仕入れに係る消費税	103,844,585
控除対象外消費税 課税売上対応分課税仕入仮払消費税 特定収入分仮払消費税	△ 311,534 0
貸倒れに係る消費税	54,430
納 税 端 数 金 C	88
差引税額（△は還付） A-(B+C)	14,384,600
課 税 売 上 割 合	99.7
特 定 収 入 割 合	0.9

(5) 守谷市指定給水装置工事事業者の指定

令和元年度中に指定した給水装置の工事事業者は6事業者で、年度末の指定工事事業者数は252事業者となった。

(6) 守谷市上下水道事業審議会の開催

開催日	内 容
令和元年7月17日	報告事項 (1)平成30年度事業実績について (2)令和元年度事業計画について (3)水道法改正に伴う指定給水装置工事事業者の更新制の導入について 協議事項 (1)消費税率引き上げに伴う上下水道料金等改定について(諮問)

(7) その他会計経理に関する重要事項

改正後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

ア たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ・先入先出法に基づく原価法

イ 固定資産の減価償却方法

(ア) 有形固定資産

- ・定額法（ただし、取替資産については、取替法による。）

- ・主な耐用年数

建物	24年～50年
----	---------

建物付属設備	13年
--------	-----

構築物	10年～60年
-----	---------

機械及び装置	8年～20年
--------	--------

車両運搬具	5年～ 6年
-------	--------

工具器具及び備品	3年～15年
----------	--------

(イ) 無形固定資産（※直接償却）

- ・定額法

施設利用権	15年
-------	-----

ウ 引当金の計上の方法

(ア) 賞与引当金

職員の期末手当、勤勉手当及び法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(イ) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率により回収不能見込額を計上している。

エ 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式で行っている。なお、控除対象外消費税等については、当事業年度の費用として処理している。